

Grandma Moses and Modern Art:  
from the Collection of the Seiji Togo Memorial Sampo Japan Museum of Art

高松市美術館開館25周年記念

# グランマ・モーゼスと 近代絵画

— 損保ジャパン東郷青児美術館コレクションより —



東郷青児「超現実派の散歩」1929年

2013

9月7日[土]—10月14日[月・祝]

休館日 ●9月9・17・24・30日

開館時間 ●月～土曜日、祝日/9:30～19:00 日曜日/9:30～17:00

入室はいずれも閉館30分前まで

入場料 ●一般1,000円(800円) 大学生500円(400円) 高校生以下無料

( )内は前売りおよび団体20名様以上の料金、身体障害者手帳・療育手帳または  
精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料。

前売券は、美術館1階受付・ゆめタウン高松サービスカウンター・宮脇書店本店  
および南本店にて、開展前日まで販売。

主催：高松市美術館

後援：朝日新聞高松総局/NHK高松放送局/OHK岡山放送/産経新聞高松支局/山陽新聞社/RSK山陽放送/

四国新聞社/KSB瀬戸内海放送/TSCテレビせとうち/RNC西日本放送/毎日新聞高松支局/読売新聞高松総局

協力：損保ジャパン東郷青児美術館/損保ジャパン/香川大学

Takamatsu City Museum of Art

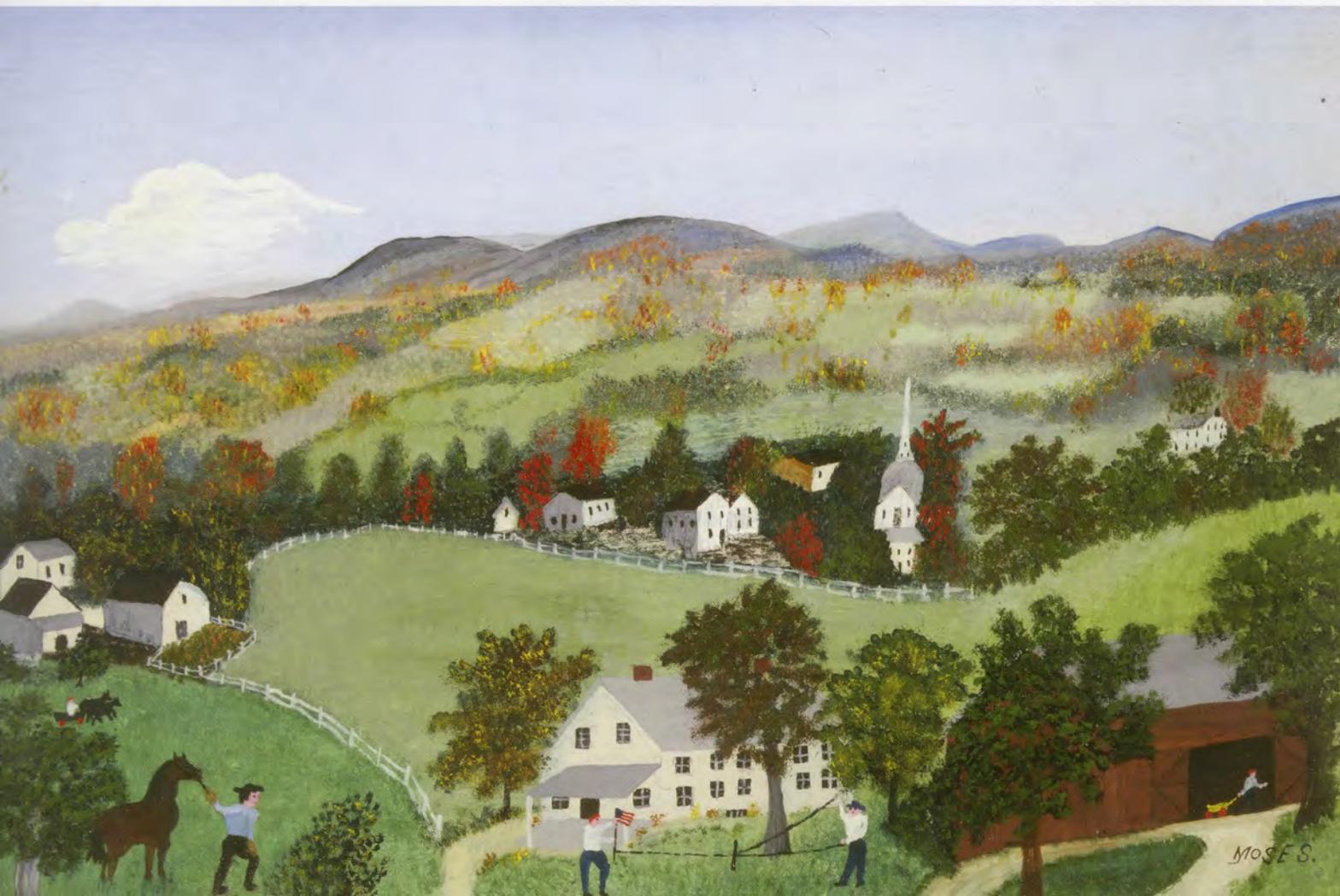
高松市美術館

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4

TEL:087-823-1711 FAX:087-851-7250

グランマ・モーゼス「丘の秋」1954年

©1955(renewed1983)Grandma Moses Properties Co.,New York



# グランマ・モーゼスと近代絵画

— 損保ジャパン東郷青児美術館コレクションより —

グランマ・モーゼス(1860-1961、本名:アンナ・メアリ・ロバートソン・モーゼス)はアメリカ北西部に生まれ、夫と共に農業で生計を立てていましたが、やがて72歳頃からは空いた時間に刺繍絵を作るようになり、75歳頃からは絵を描くようになりました。田園地帯の風景と人々の暮らしを、素朴なタッチで丹念に描いた彼女の絵はやがて評判を呼ぶようになり、1940年80歳の時にはニューヨークの画廊で初個展が開かれ、以後現代に至るまで「グランマ・モーゼス(モーゼスおばあちゃん)」の愛称と共に、多くの人々から愛され続けています。

このたびの展覧会では、国内最大規模のグランマ・モーゼス コレクションを有する、損保ジャパン東郷青児美術館から貴重なグランマ・モーゼス作品25点を特別にお借りし、その魅力を存分にご堪能いただけます。またあわせて、同美術館コレクションの中から、優美で詩情あふれる女性像により人気を博した東郷青児(1897-1978)をはじめ、印象派の巨匠、ピエール=オーギュスト・ルノワール(1841-1919)、深い精神性に満ちた世界を描き続けた、ジョルジュ・ルオー(1871-1958)、20世紀最大の巨匠、パブロ・ピカソ(1881-1973)らによる近代絵画の名作、約80点をご紹介します。

生きる喜びをキャンパスの上に描き続けたグランマ・モーゼスの珠玉の作品と、新しい絵画表現を果敢に探求し続けた近代画家たちの作品を、この機会にぜひお楽しみください。



グランマ・モーゼス《古い格子縞の家》1944年  
©1973 Grandma Moses Properties Co., New York



グランマ・モーゼス《ワウ!(生まれ)》1958年  
©1958(renewed 1986) Grandma Moses Properties Co., New York



ピエール=オーギュスト・ルノワール  
《帽子の娘》1910年



岸田劉生《自画像》1913年



東郷青児《黒い手袋》1933年



東郷青児《レダ》1968年

## 関連イベント

### ワークショップ「名画模写にチャレンジ!」

日 時: 9月23日(月・祝) 9:30~12:00

講 師: 杉本 公和(アトリエころあん美術研究所所長、美術家)

場 所: 3階講座室ほか

内 容: 展覧会場の名画の感動をもとに、作品の美しさの秘密を模写から学ぶ。(作品写真を用いて、模写をします。)

対 象: 中学生~大人

定 員: 20名

受講料: 500円

持ち物: 鉛筆・クレヨン・水彩絵具・色鉛筆など

\*申し込みは、9月3日(火) 8:30より電話で受付

### 子どものアトリエ「私の街・あなたの街・みんなの街」

日 時: 9月15日(日) 13:30~15:00

講 師: 倉石 文雄(香川大学教授、陶芸家)

内 容: 粘土を使って小さな街を制作します。

\*制作した作品は焼成後、美術館での展示終了後、お渡しいたします。

対 象: 小学生

場 所: 3階講座室

定 員: 20名

受講料: 500円(材料費 300円別途要)

\*申し込みは、9月3日(火) 8:30より電話で受付

### エントランス・ミニコンサート「20世紀 バリのミュージズ」

日 時: 9月28日(土) 13:30~14:00

出演者: 安友孝宣(サクソフォン)・大久保かおり(クラリネット)

前田千恵/浅田萌(ピアノ)・青山夕夏(監修/フルート)

曲 目: C.ドビュッシー:クラリネットのための第一狂詩曲、

C.ケックラン:ジーン・ハーロウの墓碑銘 Op.164そのほか

場 所: エントランスホール

入場料: 無料

### 当館学芸員によるギャラリートーク

日 時: 9月21日(土) 14:00~

場 所: 2階展示室(観覧券必要)

### 美術館ボランティアcivi(シヴィ)によるギャラリートーク

日 時: 会期中の毎日曜日・祝日/11:00~14:00~

場 所: 2階展示室(観覧券必要)

### 記念講演会(予定)

後日、当館ホームページにてご案内いたします。

### 【展覧会のご案内】

第3期常設展 平成25年8月24日~10月20日

「ザ・コレクション—版画—」

「帝展工芸部の作家たち—磯井如真と工会(たぐみかい)」

特別展 平成25年10月26日~12月1日

「高松コンテンポラリーアート・アニュアルvol.3」



### 交通のご案内

JR 四国—JR高松駅から南へ徒歩15分

ことでん—互町駅または

片原町駅から徒歩10分

バス路線—紺屋町バス停から徒歩3分

駐 車 場—美術館地下に公営駐車場

(有料、乗用車144台収容)

